

## 関高校の目指す教育の姿

「地域の将来を担う人材は地域の教育機関で育てる」ことを目指した  
併設型中高一貫校設立のための取組

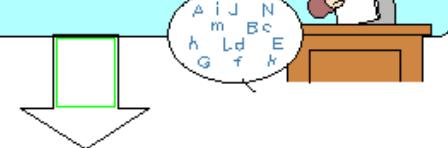
～ 関高における高校改革 リーディング・プロジェクト事業 ～

(学校改革の三つの柱)

(II)  
幅広い学力差に応じた  
少人数・習熟度別指導の  
取組



(I)  
グローバルなコミュニケーション手段  
としての英会話力を身に付けさせる  
指導



(III)  
関高アイデンティティの確立  
と職業観を育成する取組

- ①マナーのよい関高生
- ②汗を流す関高生
- ③勉強する関高生

<ねらい>  
生徒一人一人の学力の向上を目指して  
(実践)

- ①分かることを目指した数学・英語での少人数・習熟度別授業の導入(通常クラス)
- ②基礎事項の定着を目指した「関高スタンダード」(5教科)の検討と月例テストの実施
- ④外部人材による教科に関する学習会の開催
- ⑤授業力向上を目指した職員研修の実施

<ねらい>  
使える英語力の育成を目指して  
(実践)

- ①1年「コミュニケーション英語Ⅰ」、「英語表現Ⅰ」での「書く・話す」活動の充実
- ②英語スピーチコンテスト、プレゼンテーションコンテストの校内実施と各種大会への参加
- ③英語検定試験(TOEFLジュニア)の全員受検(1年)
- ④AFS短期留学への支援・補助
- ⑤AFS主催国際サマー・キャンプへの参加援助
- ⑥アクティブラーニング教室における授業開発
- ⑦予備校講師による英語学習法講義(生徒向け)

<ねらい>  
職業観と生き方の育成を目指して  
(実践)

- ①校内オープンキャンパス、職業別ガイドダンス、大学別講演会の開催
- ②「関高の先輩を囲む会」の開催
- ③「高校生研究者たち」の実践活動(各生徒が1テーマを決め追求し、まとめ発表する)の充実
- ④首都圏難関大学見学ツアーの実施

(目指す人間像)  
(併設型中高一貫校の姿)

地域のリーダーとして相応しい学力と豊かな人間性を備えた「地域社会人」  
“清流スピリット”が具現化された、持続発展教育を教育の柱とする学校  
グローバルなコミュニケーション手段として“真に使える英語”が身につく学校  
ふるさと岐阜県を支える「地域社会人」としての進路希望が実現できる学校

